

令和3年度第2回福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会

立入調査実施要領

令和3年8月11日

福島県危機管理部

原子力安全対策課

1 目 的

福島第一原子力発電所では、

- 一時保管エリアW2のコンテナからの漏えいによる物揚場排水路放射線モニタ指示値上昇
- 一時保管エリアPのノッチタンクからの漏えいによる排水枡全ベータ値の上昇

など、屋外に一時保管している放射性廃棄物に関係した系外漏えいが相次いでいる。これらの事象の詳細や再発防止に向けた対応状況を確認するため、廃炉安全監視協議会による立入調査を実施する。

2 日 時

令和3年8月11日（水） 13時20分～16時30分

3 場 所

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

4 出 席 者

廃炉安全監視協議会構成員（関係市町村、福島県）

5 調査内容

- (1) 一時保管エリアPのノッチタンクからの漏えいによる排水枡における全ベータ値上昇に関する状況
 - 内容物が把握できていないコンテナの内容物確認の状況
 - 外観目視点検で点検したコンテナの補修状況や保管状況
 - 排水枡ゼオライト土のう、その他土のうによる応急対策の状況およびモニタリング状況
 - 沈砂池および陳場沢川の状況
- (2) 一時保管エリアW2のコンテナからの漏えいによる物揚場排水路放射線モニタ指示値上昇に関する状況
 - 物揚場排水路放射線モニタの状況およびモニタリング状況
 - 一時保管エリアW2にあったコンテナおよび旧研修棟東側にあった不明コンテナの保管状況（固体廃棄物貯蔵庫第2棟）

以上